

一般質問  
奥田 寛  
(いずれの会にも所属しない)

市長・幹部職員の資質と  
任命責任 ホテル、庁舎、  
駅の改廃等の市長の構想

**問** 平成29年6月議会の各部長の答弁は、市長のご機嫌伺いばかりでひど過ぎた。最終的には部長を任命した市長の責任なので、今回の答弁者は始めから市長でお願いしたい。部長の答弁は必要ない。

土壌汚染に係り、市長の名前の入った、契約変更を指示する文書が出ているが、業者に対し具体的に契約変更を指示したものと認めるか。

**答** 担当部長に答弁させる。

**問** 市長がどう答えるかを、市民は見て、市長としての資質を見きわめているので、担当部長の答弁は必要ない。次の質問にいかせて頂く。

平成27年3月議会の八木駅南の1,100坪の議決以降、市長は何度か、新規の民間ホテルが橿原市に参入したが、ついでと発言しており、そうした業者が、市長の親戚の会社も含め、二社はあったと理

解しているが、3年間動きが見られない。このままでは空手形になってしまうが。

**答** ホテルを建てたい業者がいたのは事実であり、今もいる。しかし、形として出てくるのがいつかはわからない。

**問** 平成25、6年ごろインバウンドの数が増えたと聞いて、市内不動産業者が橿原神宮前駅中央出口にホテルを建設しようとしていたが、橿原市はそれにぶつけるようにして八木駅南に税金でホテルを建ててしまった。これについて、市内不動産業者が、「民業圧迫だ」と抗議にきているが、市長は民業圧迫をしたと思っているのか。

**答** 全く自覚してはいない。奈良県に多くのインバウンドの方が来て、各地域でそれぞれが頑張っていることに対して、民業圧迫との言葉が出てきているが、大きく動き出した時代だからこそ、その言葉が出てくるのではないか。

**問** 宿泊者の増による観光消費額・経済効果は税金でホテルを建てても、民間で建てても計算式は同じはずなので、民間でホテルをやりたいという業者がいるなら誘致した方が

が安上がりなのに、それができなかつたのではと言っている。ほかのまちは税金でホテルを建てておらず、本市だけは、税金でやっているため、本市にだけは、民間のホテルがこれからも来ないということになるのではないか。

**答** 内閣府のモデル事業「飛鳥シティ・リージョン」の中で展開されており、内閣府、地元、県、市町村が認めて、全国初の複合施設ができた。モデル事業として展開しているという気持ちを持っており、公のお金を使ったホテルという感覚は全くない。この事業によって、これから我々の地域にもっと大きな力が生まれ、大きく人、物が集まる場所ができる。これを始めたことにより奈良県は大きく動き始めた

と自負している。

**問** 「飛鳥シティ・リージョン」の内閣府のお墨つきそのものにも、疑義がある。ホテルをやるには書いていない、内閣府が誤解するような資料を上げているのではないか。

**答** 必ず年に1、2回は、進んでいるプロセスを内閣府へ説明しに行く機会があり、「来年の2月13日にはホテルも庁

舎もできる。これはモデル事業として認めてもらったおかげである」という話もしている。そういう機会をしっかりとらって進めている公の事業である。

**問** 八木駅前の飲食店の方から「市の説明では、1,100坪の複合施設の中のホテルの高層階に入っているレストランは、夕食を提供しないとということだった。この建物の1階にホテルとは別のレストランがあり、そこは夕食を出すということは聞いていなかった。本市にうそをつかれた」と聞かされている。また、宿泊客だけでなく、1階の税金で作られたレストランは市民も利用する。民業圧迫になるのでは。

**答** 1つの箱の中に入れて取り合いをするより、箱を大きくして、大きなテーブルの上で共有しようというのが、駅前の発想である。パイを広げて、多くの人に来てもらい、多くの業種の人が集まって、その中で潤いのあるまちづくりをしたいという発想である。中で取り合いをするということではない。

**問** ホテルに関しては、近隣の

のホテルに被害を及ぼさずに、1,100坪の客だけが純増することはまずあり得ない。また、1,100坪のホテルの高層階の公衆浴場を一般市民に開放すると、市内の民間の公衆浴場に対しても民業圧迫することになるのでは。

**答** 現在建設している複合施設は、我々の地域が眼下に一望でき、魅力がわかる場所である。宿泊施設に宿泊して、本当の意味での地域の魅力を感じてもらうことは大変大きいことだと思う。飛鳥地域の魅力は、ゆっくりと宿泊して、おいしい食事等で初めて理解できると考えており、それを民業圧迫という言葉で片づける必要はないと思う。

**問** 論点がずれている。そういった取組みは税金でなくとも民間誘致でできたはずなので、民業圧迫なのではないか。

橿原神宮前駅中央出口のホテル建設を諦めた後、奈良市から土地を買って、高層ホテルを始めた。同じように、本市においても、高層ホテルと浴場を作ること条件に1,100坪を売却するよう手法をとることができたのでは。